

大規模災害発生に備え、「道路啓開訓練」を実施しました！

～南海トラフ地震を想定し、防災関係機関が連携強化～

記載日：平成29年12月8日

平成29年12月6日(水)に、高知県安芸市(安芸漁港)において、南海トラフ地震による大規模災害を想定し、被災情報の伝達訓練及び、緊急通行車両などの通行ルートを迅速に確保するため、災害対策基本法に基づく道路区間指定、被災車両・ガレキ等の撤去及び落橋箇所への応急復旧訓練を実施しました。

訓練には、国土交通省土佐国道事務所及び道路維持工事受注業者、高知県、安芸市、高知県警察本部、安芸警察署、安芸市消防本部、高知県建設業協会安芸支部などの防災関係機関から約100名が参加しました。



【オフロードバイクによる情報収集】



【落橋箇所の応急復旧】



【フォークリフトによる車両移動】



【ガレキ内から要救助者を救出】



【バックホウによる車両移動】



【緊急通行車両の走行】